

2017-2018 年度 国際ロータリー・テーマ
会長 イアン H.S. ライズリー

2017-2018 年度 士別ロータリー・スローガン
伝えたい、心の息吹を隣人に



ロータリー
変化をもたらす



士別市環境センター（リサイクルセンター）

- RI HP <https://www.rotary.org/ja>
- 2500 地区 HP <http://www.abashiri-rc.jp/2017/>
- 士別 RC HP <http://www.douhoku.jp/sibeturc/>
- 例会場／士別グランドホテル
- 例会日／毎週月曜日 12:10～13:10

- 会長／北村浩史
- 副会長／近井孝義
- 幹事／谷村一文
- 事務所／士別グランドホテル（東3条6丁目）
TEL 0165-23-1234

第 2708 回例会 2018 年 4 月 2 日（月）

今日のプログラム：・普通例会・理事会

● 前回（3月26日）の記録／・夜間例会

司 会 千葉道夫 会場監督
 齊 唱 それでこそロータリー
 本日の出席 会員 48 人中 出席者 48 名 出席率 100% 修正 %
 本日の欠席

ゲ ス ト
 メークアップ 織戸俊二、伊藤優市、坂口芳一（美深 RC 例会訪問）3月22日
 織戸俊二、伊藤優市、山口哲雄（下川 RC 例会訪問）3月27日

ニコニコ BOX

累計 198,000 円

● 例会予定

◆ 4 月例会（ロータリー雑誌月間）

- 4月 2日（月） 普通例会・理事会
- 4月 9日（月） 普通例会
- 4月 16日（月） 普通例会
- 4月 23日（月） 夜間例会
- 4月 30日（月） 法定休日（昭和の日 振替休日）

◆ 5 月例会

- 5月 7日（月） 普通例会・理事会
- 5月 14日（月） 普通例会
- 5月 21日（月） 普通例会
- 5月 28日（月） 夜間例会

■会務報告・・・・・・・・・・北村浩史 会長

■「士別、羊のまちでしょう？」最近、ようやくこのイメージが道内でも浸透し始めたかと思っていたら、26日付けの日本農業新聞の北海道版に長沼町の「羊まつり」が右囲みのトップで掲載にされており、むむっと思いました。この記事にはジンギスカンの商品化は長沼町の商店街が道内でもっとも早かったと紹介していました。「味付けジンギスカン」は滝川市が発祥だそうですが、この辺の歴史的経緯は断定できないから、「言ったもん勝ち」みたいのがあります。長沼町にはハイジ牧場があり、羊とのコラボレーションはイメージ的には悪くないかと、士別の強敵現るという印象です。先日もどこかの新聞の羊をテーマにした牧場写真は、羽幌だったでしょうか。さらに近くでは全国放映ですが、岩手県の小岩井農場でのイベントで、羊がクローズアップされていました。昨今、中国の羊肉需用の高まりで、オーストラリア産の羊が中国に大量に流れており、その余波を受けて日本での羊肉の価格が上がっています。いずれジンギスカンも値上がり高級食材になるのではなどと心配する声も上がっています。そんな中で羊の見直し気運が出始めているのはなぜなんだろうと思います。将来の輸入羊肉不足を見据え、市場算入を視野に入れた羊肉殖産への備えなのかなど、思ってみたりもします。村上春樹ではないですが、これから本格的に「羊をめぐる冒険」に乗り出す自治体はどこなのか、長沼町の羊まつりに記事を読んで、そんなことを考えた次第です。そんなことも含めて、士別における「言ったもんが勝ち」を探してみたと、思いつくものはありませんでした。残念です。

■幹事報告・・・・・・・・・・谷村一文 幹事

1. 本日は士別ロータリークラブ創立記念例会とします。創立記念日は、24日ですが本日の夜間例会でお祝いしたいと思います。
2. 士別市交通安全運動推進委員会より定期総会の案内が届いております。会長幹事にて対応いたします。
3. 一般財団法人士別市体育協会より当クラブ宛に創立60周年・財団法人設立30周年記念誌が届いております。ご一読下さい。
4. 来週の4月4日水曜日に新旧クラブ協議会を開催いたします。参加の程宜しくお願い致します。尚、委員長が出席出来ない場合は、委員会の中で代理の参加をお願い致します。
5. 2017-18年度RI第2500地区第2分区IMのご案内がホストクラブの美深ロータリークラブより届いております。別途に案内文書を作成しましたので多数の参加をお願い致します。

■次期ガバナー補佐報告・・・・・・・・織戸俊二 会員

3月12日に中頓別RCに訪問してきました。ガバナー公式訪問の当初の日程が中頓別のお祭りに当たっております。次期ガバナーは現役のお医者さんで、お忙しい方でございます。日程につきましては調整をさせていただきます。また、名寄RCを訪問した時に、四つのテストの歌を例会で歌っておりました。私も20年近くロータリーをやっておりますが、初めての体験でした。四つのテストは次期ガバナーのテーマに合っていると思います。

■創立記念日乾杯・織戸俊二 バスト会長会長

創立記念日に付きましては、先週、尾崎会員が卓話をして頂いておりますし、先ほど会長からもお話がありました。昭和35年3月24日に士別ロータリークラブの創立記念例会が開かれて以来、今回で58回目の創立記念例会が本日迎えております。創立当時の会員は今はおりませんが、良い時も悪い時も、ロータリーの出会いがあり、ロータリーの友情の出会いは大きな位置をしめています。人としての思いやりの心を持ってロータリーの会員がお互いに育てる心をもって、協力することがロータリアンとしての自覚ではないかと思えます。今日の基礎を築いてきた先輩方や会員各位の努力に敬意と感謝を申し上げます。それでは乾杯をしたいと思います。

士別ロータリークラブのさらなる飛躍と会員皆様のご活躍を願って乾杯!!

■会員卓話・・・・・・・・尾崎 学 会員/前号のつづき

1,000回目の例会は1980(昭和55年)年1月7日、会長は深澤宏詔氏、会員数52名、例会日は月曜日、開始時間12時10分、新入会員は山本榮氏、山口幸雄氏、江端捷浩氏。士別の人口は28,970人。1,500回目の例会は1990(平成2年)年7月30日、会長は中村哲雄氏、会員数66名、1992年からこの地区の名前が2500地区となりました。士別の人口は25,754人。第2,000回目の例会は2001(平成13年)年5月21日、会長は市田孝一氏、会員数は68名、士別の人口は23,061人。この年に給食センターが完成しました。こうして振り返ってみますと節目ごとに色々なことが起こっていると改めて思いました。今回の例会で2,706回目の例会ですが、ロータリーは凄いなと思いました。それは、例会をこれだけ続けていくエネルギー、皆様の思いや熱意が無ければ前に進んでいかないと思います。会報も毎回発行して休んでもその例会が何をやってたか分かるようになっています。それが、60年続く原動力、会員の熱意では無いかと思えます。士別の人口も約19,000人に成っていますが、先輩方が築いてきた士別ロータリーをこれからも会員が一つになって続けていきたいと思えます。(終わり)